

洋書輸入協会会報

VOL. 5

NO. 5

(通巻49号) 昭和46年5月

理 事 会 報 告

4月12日(月)

(一) 通関委員会報告(柴田氏)

Playboy の件。

検討の結果、J B I A にて要旨を通知することとする。

(二) 昭和46年度予算案について。

総務委員会(栗原・柴田・窪田氏)より同委員会案を説明すると共に検討を行う。

(1) 現在の協会財政の問題として下記の表を提示。

単位 千円

年 度	前 期 繰 越	収 入	支 出	期 中 差 引	次 期 繰 越
44	689	4,646	4,155	491	1,180
45	1,180	4,240	4,913	- 673	507
46	507	4,686			

即ち、昭和45年度においては、年度末に繰越金が残っているとはいえ、期中収支は673,000円の赤字を出しており、総務委員会における昭和46年度の一応の予算集計では、今年も期中赤字を続け、遂に繰越金が0となることとなる。そこで期中収入の範囲内で支出をまかない健全財政とすることを提案する。

この提案を検討の結果、「入るを計りて出づるを制す」の方針を取り、出来れば毎年特別会計への振替えを行って、将来は特別会計の利子で経常費をまかなう位になることがのぞましいということとなる。

(2) 以上により、各委員会提出の予算要求を逐一再検討し、夫々削減を行うと共に、収入の増大を計るため方途を相談する。

(3) 特別会計への振替は30万円とする。

(四) 総会準備の打合わせ。

4月23日(金)

(一) 総会議事進行計画。

(二) 紫授褒賞の授賞申請を、洋書輸入業界においても行ったらどうか。(丹羽氏)

検討の結果、洋書輸入協会が推薦母体となれるかどうかということより、理事会において検討を始めることとする。

洋書輸入協会定時総会報告

於 日本出版クラブ

4月23日(金) 2時～5時

(一) 総会成立

出席30社、委任状21社 計会員63社中の51社により成立。司会を洋販渡辺氏に願う。

(二) 理事長代理挨拶(中田氏)

昭和45年度は、景気の過熱をもって始まり、後半急速な景気の後退となったが、現在最も問題となるのは、円の切り上げである。若し之が現実化すれば、我々業界にとっては、在庫調整と売上減退の問題が生じ、70年代の激動のさなかに、更に経営上の困難を生じよう。

即ち、我々業界としては、円の切り上げに際して如何に損失を防ぐかということと、もう一つは、資本の自由化にどう対処するかという問題を抱えている。この二点に更に労働問題、人件費の高騰の問題がからんでいる。

之に対しては、協会員が一致団結して、適正利潤を守るためにはどうすれば良いか。堅実な前進を計るためにはどうすれば良いかについて考えていきたい。

尚、文教予算の増大傾向は心強く、一方ポルノ問題は特に自戒を要する。

以上、我々としては高度な文化を輸入する高度な政策を持つことを念願するものである。

(三) 丸善関口氏より、停年のため協会担当をしりぞかれる挨拶と、交代としての福田氏の抱負が述べられた。

(四) 新入会員紹介

アカデミア洋書が紹介される。

(五) 出席会員全員の自己紹介。

(六) 理事会事業報告。(福田氏)

昭和45年度について。

- ・米国港湾ストによる輸入遅延対策。
- ・中・四国地区懇談会成立。
- ・東大雑誌問題の検討。
- ・英国 New Decimal Currency 対策。
- ・各委員会に、理事以外の副委員長制度を設ける。
- ・Business Week 問題。
- ・通関懇談会の開催。

・通関統計の事務処理。

・英国郵便スト対策。

昭和46年度の抱負。

・新会員を勧誘して会費の増収を計る。

但し入会のための審査は厳重に行いたい。

・Agent List の広告収入の増大を計りたい。

・東京ブック・フェアの開催計画とそれへの参加について。

(七) 各委員会報告。

・総務委員会(福田氏)

・会報委員会(相良氏)

・渉外・PR委員会(山川氏)

・経営研究委員会(石内氏)

・雑誌資料委員会(井出氏)

・雑誌補充委員会(鈴木氏)

・価格査定委員会(一條氏)

・洋書交換委員会(服部氏)

・通関委員会(柴田氏)

・文化厚生委員会(渡辺氏)

(八) 関西支部事業報告。(丹羽氏)

・関西支部の事業として定着したものには、価格査定、Back Number の交換、海の家、外国雑誌カタログの作製等の事がある。

・税関問題。

・Order 交換事業の進展。共同仕入の方向に向うものである。

・協会員には常に集中の傾向と離反の傾向とがあり、協会としては常に先手を考えて冒険をしていくことが必要。

・コンピューター問題の考察。

(九) 昭和45年度収支決算報告。(福田氏)

同監査報告。(佐野氏)

……異議なく承認。

(十) 関西支部より同上報告。(丹羽氏)

(イ) 昭和46年度予算案説明。(栗原氏)

趣旨：昭和45年度は、決算上は50万円の繰越金を作っていて、一見黒字財政のように見えるが、昭和45年度だけで見ると、前年度より118万円の繰越金を50万円に減らしているの、この一年間では70万円の赤字を出していることとなる。従って46年度は、年度内の収入に支出が見合うよう徹底的に均衡を計り、各委員会からの要求を大幅に削減した。同時に、広告収入、新会員加入による会費増収を積極的に計る必要がある。

……異議なく承認。

(ロ) 新会員を勧誘されるに当って。(渡辺氏)

- ・現行内規では、洋書輸入業の経験3年以上ということになっている。
- ・信用上（特に倒産と風俗問題とが、会員に最も迷惑を及ぼしているの）問題がないこと。
- ・推薦者は現会員2社。推薦者は、最小限会費が確実に納入されることについての責任は持てるようお願いする。
- ・推薦を頂いたら、理事会において慎重検討の上決定するが、その際銀行調査程度のことはさせて頂くことが

あるので、その点は御諒承を願っておきたい。

- ・尚、現会員の中に異議を申立てられる所があれば、その異議は充分考慮することとしている。

(ハ) 東西合同旅行の計画についての説明。(丹羽氏)

(ニ) 閉会の辞。(相良氏)

洋書輸入協会々報が、昭和46年3月をもって通巻47号となるが、之が丁度委員会制度の発足、事務所の設置等と時を同じくしており、当協会にとって画期的な事柄であったと同時に、既に四年前のこととなっている。

此の間、委員会制度が活用されて、一応順調に発展し円滑に運営されていると思うが、理事長代理の挨拶にもあった通り、激動の70年代に入りつつあり、より一層の会員の協力と発展を祈りたいものである。

尚、会報が創刊50号を間近にしているので、その折は是非特輯号を作りたいと思う。積極的な御投稿をお願いしたい。

以上をもって総会を終り、別室において懇親パーティを開催、盛況裡に歓談を致しました。(相良記)

通関委員会だより

(1) 才三回東京外郵通関協議会総会が4月16日に大手町公庫ビル大会議室において、関・東京外郵出張所長並びに、片倉・羽田外郵出張所長以下税関各担当官計11名御出席の上、会員59名合計70名出席のもとに開催されました。本会において、昭和46年度役員選出の結果、次の通り再任が決定いたしました。

会 長	海外新聞普及株式会社	山 形 三 郎 氏
副会長	兼松江商株式会社	久 米 義 信 氏

〃	洋書輸入協会	福 田 忠 氏
監 事	極東貿易株式会社	吉 田 実 氏

その席上、発足後基礎固めの重要な時期を経た通関協議会を引続き郵便物通関のコミュニケーションの場として育成発展を図ることが確認されましたことを報告いたします。

(2) 関・東京外郵出張所長は、5月1日付で東京税関晴海出張所長に栄転され、後任には広瀬典三氏が就任されました。

囲碁同好会から

毎月才一、才三月曜に、日本出版貿易3階の会議室を会場に定例会を開いている。(才一月曜には日本棋院の石毛八段が指導される)。去る3月15日には同好会発足以来最初の対外試合を古書組合囲碁クラブとの間で行った。会場古書会館の一室に30名近い両者のメンバーが集まり熱戦を展開したが、古書組合の強腕僅かに洋書協会を凌ぎ、対戦成績は8対6に終わった。今後も他の団体との対抗戦を行

う予定である。

当同好会は発足以来すでに3年余、参加社も15社を数え有段者から初・中級者まで巾広い会員を擁している。同好の方、或は又これから始めたいという方の新加入は大に歓迎するところで、希望者は係(洋販・原田)まで申し込まれたい。

洋書学ことはじめ (V)

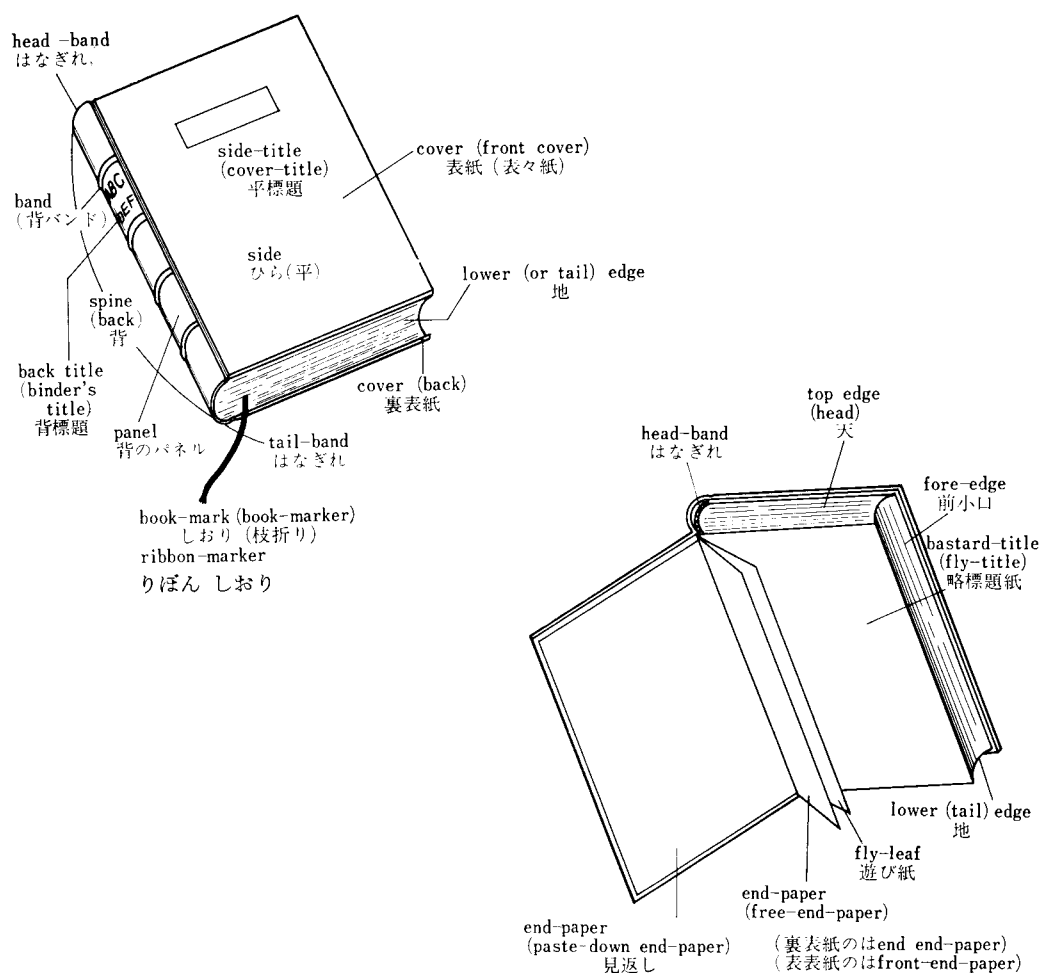
洋書の各部分の名称 (2)

八 木 佐 吉

この series のⅢに“洋書の各部分の名称”を載せたが、大体のところイングリッシュだけの呼び名を掲げた。それに対して、他のヨーロッパの諸国語での名称をも、書き添えてほしいというご注文ができた。日本語がどうやら、英語はやっとというわたくしのこと故、ヨーロッパの諸々の言葉となると、いささかたちちである。しかしながら、洋書といえば、イギリス・アメリカ本とともにドイツの書籍、フランスの出版物をも併せとり扱うのは一般常

識である。ロシア語、イタリア語その他の各国語の書籍はやや特殊の分野といってもよいと思う。そこで、この度は日・英・独・仏語で“洋書の各部分の名称”を枝葉を除いてやや大雑把にならべてみることにする。不文不弁蕪雑な点はご宥ねがいたい。また、同じ意味をもつ術語が三語以上もあるものは、大体において二語程度にとどめたことともご諒承ねがう。

洋書の各部分名称



邦 語	English	German	French
表 紙	cover	Umschlag (Einbanddecke)	couverture
平 (ひら)	side	Deckel	plat
背	back (spine)	Rücken	dos
背標題 (背文字)	back title (binder's title)	Rückentitel	titre porte au dos (titre du relieur)
ヘドバン (花ぎれ)	head-band	Kapitalband	tranchefile
かど (隅)	corner	Ecke	coin
小 口	edges	Schnitt	tranches
前小口	fore-edge	Vorderschnitt	gouttière
天 (上小口)	head (top-edge)	Kopf (Kopfschnitt)	tranche supérieure
地 (下小口)	lower-edge (tail-edge)	Schwanz (unterer Schnitt)	queue
総金縁 (三方金、金小口)	gilt edges (〜edged)	Goldschnitt (mit Goldschnitt)	tranches dorées (doré sur tranches)
天 金	top-edge gilt (gilt top) (t. e. g.)	oberer Schnitt vergoldet	tête dorée
枝折り (栞)	bookmark (bookmarker)	Buchzeichen (Lesezeichen)	signet
カヴァー (本の上げ紙)	jacket (dust cover)	Schutzumlag (Schutzdecke)	couverture mobile

見返し (みかえし)	end-papers	Vorsatzpapier (Vorsatzblatt)	garde (feuille de garde)
遊び紙	fly-leaf	fliegendes Blatt	feuille volante (feuille blanche)
口 絵	frontispiece	Titelbild (Titelkupfer)	frontispice
標 題 (タイトル)	title	Titel	titre
標題紙 (扉・とびら)	title-page	Titelblatt (Titelseite)	feuille de titre
副標題 (副書名)	sub-title	Sondertitel (Untertitel)	sous-titre
著 者	author	Verfasser (Schriftsteller) (Autor)	auteur
編さん者 (編著者)	editor (compiler)	Herausgeber (Kompilator; Sammler)	éditeur (compilateur)
版・版次	edition	Auflage	édition
増補版	enlarged edition	vermehrte Auflage (erweiterte Auflage)	édition augmentée
改訂版	revised edition	durchgesehene Auflage (umgearbeitete Auflage)	édition révisée (édition revue)
刊 年 (刊行年次)	date (imprint date) (year of publication)	Druckjahr (Erscheinungsjahr)	date de publication (date d'impression)
出版者(社)名	publisher (publishing house)	Verleger (Verlagsanstalt)	éditeur (librairie d'édition)

出版地名	place of publication	Erscheinungsort (Verlagsort)	lieu de publication (lieu d'édition)
版 権	copyright	Urheberrecht (Verlagsrecht)	droits d'auteur (droit d'impression)
献呈の辞 (献 辞)	dedication	Widmung (Dedikation) (Zueignung)	dedicace (dedicatie)
序 文	preface (foreword)	Vorrede (Vorwort)	préface (avant-propos)
緒言 (序論)	introduction	Einleitung	introduction
目 次	contents (table of contents)	Inhalt (Inhaltsverzeichnis)	matières (contenu) (table des matières)
挿 絵	illustration (text-figure)	Abbildung	figure (illustration)
図 版	plate	Tafel (Stich)	planche
前付頁 (まえづけ)	preliminary matter (~leaves)	einleitende unnumeri- erte Blätter	feuilles préliminaires
本 文	text	Text	texte (corps de l'ouvrage)
補遺 (追録)	addenda (appendix) (supplements)	Anhang (Ergänzung) (Nachtrag)	appendice (supplément)
参考 (照) 文献	bibliography	Bibliographie	bibliographie
索 引	index	Register	index (table des matières)

海外ニュース

「マックスウェル氏パーガモン役員に復帰」

Sir Henry d'Avigdor Goldsmid 氏を頭とするパーガモン・プレスの役員会は、1969年10月にその役員会の議長の席を追われた同社の創立者 Robert Maxwell 氏に役員として復帰することをすすめてきたが、同氏は、執行権を持たない重役として、また「スーパーセールスマン及びアイデアマン」として復帰することになった。同時に、パーガモンが70パーセント所有しているアメリカの子会社 P. P. I. の経営権を同氏が現在のパーガモンの役員会に譲ること、マックスウェル家が支配しているアメリカの会社 Maxwell Scientific Instruments が、パーガモン社の雑誌のバックナンバーを買い取るなどについて協定がなされた。これにより、世間を騒がせたパーガモン乗取り問題は、一応の落着を見せたわけで、同社の1970年の業績はひどいものだったが、今後の向上が期待されている。(The Bookseller 5月1日号より)

「ユンカーの語学書、ランゲンシャイトへ」

一般向の語学書や小辞典の出版で知られる西独ミュンヘンの Axel Juncker Verlag は、その主力商品である語学関係書の全タイトルを、同じくミュンヘンの Langenscheidt Verlag に売り渡した。今後これら全点はランゲンシャイト社のもとで継続刊行される。

ユンカー社は、“Edition Praeger GmbH”と改名される予定で、同社では、従来のユンカー社の実用書を受け継ぐことになっている。その他のユンカー社の料理書、案内書、絵本などは、将来、Schuler Verlagsgesellschaft mbH が出版することになっている。そのほかに、新たに Kunstverlag F. A. Praeger が設立され、主として芸術、芸術批評、建築、考古学等の本を出すことになっている。

ウィーンとチューリッヒのユンカー社も、同様に“Edition Praeger”の社名のもとで再編成され、三社とも今秋より市場に登場する模様。(Börsenblatt 4月23日号より)

「リプリント専門販売会社設立」

アメリカに、国内外すべての出版社のリプリントに関するサービスと販売を専門に行う会社、Reprint Distribution Service, Inc. が設立された。

経営陣は、社長が Robert E. Davis 氏、販売担当の副社長が John Elder 氏、運営担当マネージャーが Kenneth A. Davidson 氏である。Davis 氏と Elder 氏は、いずれも Irish University Press のそれぞれ副社長、セールス・マネージャーとして活躍していた人で、Davidson 氏は、前に Garrett Press で顧客サービス・マネージャーだった人である。

Davis 氏によれば、同社は、リプリントの入手可否を知らせるサービスや、送料無料や即金払割引制などの販売促進策に重点を置くことになろう。(Publishers' Weekly, 5月3日号より)

—— 紀伊國屋書店提供 ——

ニュース

- 米国 McGraw-Hill 社の International Book Division の General Manager, Mr. G. Stanley Kendrick 4 月下旬来日。
- 米国 Johnson Reprint 社の Mr. Rappaport 4 月中旬来日。
- 東独書籍出版代表団 5 月 4 日来日 6 月 3 日まで滞在、メンバー次の通り

Dr. Günter Hennig,	Leiter des Dietz Verlages, Berlin
Siegfried Seumel,	Direktor für Export und Import Deutscher Buch- Export und -Import GmbH, Leipzig
Dieter Herrmuth,	Direktor für Ausstellungen Deutscher Buch-Export und -Import GmbH, Leipzig
Bernd Pachnicke,	Leiter des VEB Edition Peters, Leipzig

東京税関、東京外郵便出張所における本年 1～3 月の通関統計が発表されましたのでお知らせ致します。

通 関 統 計

		1～3 月 1971	
		件 数	金額 単位千円
総	額	3,406	2,100,152
ア	メ	1,102	1,040,697
イ	ギ	591	362,147
ド	イ	414	318,135
	ツ		
	東	71	15,690
フ	ラ	237	71,766
イ	タ	101	32,931
ス	イ	151	66,950
オ	ラ	196	103,797
ソ	連	10	35,170
そ	の	533	61,864
	他		

会 員 の 横 顔

第 三 書 房

向 山 坦 子

取材に伺って、いつもの癖で「お生れは何年で？」と訊ねかけて口を閉じた。今回は本欄初の女性の登場である。

お名前はサキヤマヒ

ロコさんと読む。教えてもらわなければ判らぬ名の一つであらう。話をしていると、クリクリした眼に、幼い頃の（少しお茶目だったのではないかと思はれる）タン子ちゃんの面影が偲ばれる。

中大の仏文を卒業して1963年に第三書房に入社。フランス語を生かす仕事として選んだ道だが、洋書部は唯一人のことゝて、此の部に限って云えば店主ということになる。「その点マイペースで出来るからいいですよ。」と云われるが、全くこれ以上気の合うことはなからうと思われる。その反面、一人だけの為の苦勞も多く、うっかり休んだり出来ない辛さもある。仕事についた始めの頃、一番苦手だったのが代金の回収とか苦情の処理（これは誰しも身に覚えのあるところ）。「でも此頃は聞き直して自分のペースでやってしまおうです。」と云う言葉の端に、7年有余の経験の集積が伺われる。

色々なことに好奇心が強い方だが、スキーが特に好き。しかし3年前怪傷をしてから自重しているけれど「いざりになっても良いからと云う人がいれば、やってしまうんですけど」と、一寸複雑な発言をされた。

女性がもっと進出してよい職業と思はれるのに、現状ではやはり男の世界。それだけに男同志の約束事のような形で仕事が運ばれるのを見聞きすると、時には口惜しいなと思うこともある。協会の動きについてももっと小企業の身になって物事を進めてもらえたら、とちょっぴり希望を洩らされた。所属は文化厚生委。

（自宅：藤沢市辻堂新町3-9-9）



Publishers Represented by Yushodo Booksellers Ltd.

- * AMS Press, Inc., New York
Cornmarket Press Ltd., London
- * Da Capo Press, Inc., New York
Wm. Dawson & Sons Ltd., Folkestone
Gale Research Co., Michigan
Greenwood Reprint Corp., Connecticut
- * The Harvester Press, Sussex
Johnson Reprint Corp., New York
Kraus Reprint, New York & Nendeln
Oceana Publications, Inc., New York
Readex Microprint Corp., New York
Rothman Reprint Co., New Jersey
- * Shoe String Press, Inc., Connecticut
- * University Microfilms Inc., Michigan

BOOK NEWS

株式会社 **雄松堂書店**

代理店事業部 (卸業務専門)

〒160 東京都新宿区三栄町29番地

TEL (03) 357-1411

* 印を付した出版社は弊社が日本総代理店に指定されて居りますので
ご注文は全て弊社へお送り下さい。又他の出版社は特定のタイトル
について総代理店に指定されているか、特約店として在庫を置いて
います。詳細はお問合せ下さい。

イギリス政党資料
保守党・労働党・自由党

POLITICAL PARTY YEAR BOOKS 1885-1948

POLITICAL PARTY YEAR BOOKS (1885-1948)

For the complete set in 128 volumes of the Year Books issued by
Britain's three governing parties - Conservative, Labour and
Liberal - since 1885

¥1,584,000

保守党

The Constitutional Year Book, 1885-1939

54 volumes (all published)

¥792,000

Introduction by Robert Rhodes James, Director of the
Institute for the Study of International Organization,
University Sussex.

労働党

The Labour Year Book, 1895-1948

32 volumes (all published)

¥360,000

Comprising: The Labour Annual; The Reformers' Year Book
and Labour Annual; The Daily News Year Book and The
Labour Year Book.

Introduction by David Marquand, M.P.

自由党

The Liberal Year Book, 1887-1939 and The Liberal and Radical Year Book, 1887-89

42 volumes (all published)

¥432,000

Introduction by Edward David, University of Bristol.

Every volume is individually indexed.

目録用意してありますのでご請求下さい

昭和46年 5月 通巻第49号 洋書輸入協会

編集者 寺久保一重

〒103 東京都中央区日本橋江戸橋1-15-5 藍沢ビル302号室

☎ 271-6901

〒530 関西支部 大阪市北区芝田町28 第一山中ビル

☎ 371-5329